坂本マサ子 (西高柳)

俳 旬 と私

会しました。 響もあったのかもしれません。 見て育ちましたので、その影 句会に出かけていく父の姿を れまた始めたのが俳句でした。 公民館活動で句会があるのを 幼いころから、いそいそと 何のためらいもなく入 誰一人として知

いく風、どれも新鮮で、その 歩を始めました。 空を飛ぶ鳥、 早く元気になりたいと散 から5年前、 通り過ぎて く迎えてくれました。 全くの初心者である私を温か

えません。俳句も人生も先輩 月に一回の句会に出ることが、 ています。 今では何よりの楽しみになっ 方々からは学ぶことが多く、 句会は和やかで、 笑いが絶

感動を書き留めたくなり、こ

いる俳句を披露するのですが、 出し、 実家に帰った時には、 自分でも気に入って 「見たまま俳句じゃ

いと言った理由、

分かる

、夫の赴任地、

吉田町の街を

人散策していた時のこと)

違いを踏まえて作句するには ようにも思うのですが、その 頑張れよ。」と軽くあしらわれ のう。でも初めは皆そうよ、

人もなく、

なりふりかまわず

参加でしたが、会の方々は、

うか。」と問うと、「前句が良 先生作、後句はマサ子作) い。」と一言。(前句は句会の くらんぼ」の2句を示し、「ど らんぼ」「下校児の道草誘ふさ 「下校児の目線に熟るるさく この2句の違い、父が前句 こんなこともありました。

いいなと思っています。

道問はるわれも旅人青葉風

じていますが、それでも、 感動する心、その感動を表現 て日記代わりに続けられたら 何十年(?)、人生の記録とし も私には不足しているなと感 するための豊かな言葉、 まだ至っておりません。また、 どれ

後

お姉ちゃんと仲良くね!

1歳ですよろしく 👩

平成

14年7月11日

平成

14

年7月29日 (北川原)

平 成

14

年7月12日

平 成 14

年7月20日

平 成

14

年7月17

日

和

(宗意原)

田だ

... 美み

和ちゃん

浅さ

田だ

「樹希 くん

亀本琉

■みやもと

朝夏 ちゃん

西にしおかっ

立

母

久美子 真 一 郎

母

母

和英

樹

さん

司

さん

父 母

母 父



笑顔のかわいい美和ちゃん。 元気で優しい子になってね!



ちっちゃいのにあばれんぼう のいつきです。



いつも元気な琉斗です。よろ しくネ。



元気だけはだれにもまけない よ。素直な子どもになあれ。



暴れん坊の和哉くん。 男の子になるのかな?



元気いっぱいの、のんちゃん。

和哉くん 高たかまっ 松っ は希歩きゃん

平成14年7月30 母 父 繭 宜 宏

8月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。 背景が明るい写真をお持ちの上、7月1日(火)~10日(木) の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。